

組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
発行：金沢大学教職員組合執行委員会
住所：金沢市角間町 角間内線2105
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org

2010年1月7日

通巻 1125号

この号の内容

執行委員長新年の挨拶	1P
女性部 工学部 挨拶	2P
賃下げ反対全学集会感想	3P
新年会・スキーツアー・ 共済説明会他	4P

今年も一層の ご支援とご協力をお願いいたします

金沢大学教職員組合 執行委員長 川幡 佳一

あけましておめでとうございます。旧年中は、賃下げ反対全学集会を始めとする様々な組合活動へのご支援をいただきまして、ありがとうございました。本年も引き続きよろしくお願いいたします。

年頭に当たり、生物教師らしくトラ Panthera tigris の解題など。

はじめLinnaeus (1758) が Felis tigris と命名し、のちに Oken (1816) が panther に因む新属名を設ける。このLorenz Oken (1779 - 1851) なる人物、独自然哲学の流れに属し、形態学の父(でもある) Goethe と「頭蓋の椎骨理論」の先取権争いをしたことで有名。

なお tigris のほうはペルシア語の thigra (鋭い・尖った) 由来、ベンガルトラの爪の謂か。法人執行部の閉鎖性を切り裂く爪が欲しいものです。

2010年は冬季五輪にサッカーW杯と運動の年、労働運動も頑張らねば(いささか強引)。南アフリカW杯に出場する Cameroun, Côte d'Ivoire (旧仏領) やNigeria (旧英領) などアフリカ諸国が相次いで独立したのが50年前の1960年。つまり、60年安保から50年経ったのです。

賃下げや 所得倍増は 遠くなりになり
(草団子)

良くも悪くも、日本社会が落ち着いてきたのでしょうか。

さて年は改まったものの、労使協議は病院問題や統一要求を始め諸々が越年してしまいました。もちろん法人側の対応の遅さが最大要因ですが、賃下げ問題に「粘り強く」取り組んだことも、その一因です。賃下げ反対運動については別途総括しますが、職員給与の不利益変更への代償措置が曖昧なままです。いずれの問題もはっきりと片づく性質のものでないのが現実です。法人側がくたびれる位の粘りで取り組まなければと、雑煮の餅を食べながら気合いを入れ直した正月でした。

昨年8月末に新執行部が始動してから約4カ月。組合員の皆様の声が力になることを実感し、また組織率の低迷がネックになることを痛感してきました。平城遷都祭の年、「せんたくん」のようにネバーギブアップで千里を駆け抜けます。

(注：トラの縄張りは直径約5 km で、千里は走らない。)



女性部 あいさつ



女性部の副部長を勤めさせていただいている、杉橋やよい（経済学経営学系・経済学類）と申します。今年度の女性部役員は、昨年の経験を活かすためにも、同じメンバーが同じ役職についています（9名体制）。昨年同様、専門知識や関心、経験などを活かして、「非常勤職員」や「男女共同参画」などの課題ごとにチームを設定し分担して取り組めますが、その際、本会とも連携しながら、女性教職員の声を組合活動に反映させていきたいと考えています。女性部が取り組む課題はたくさんありますが、中でも女性部が要求し続けている「パートタイム職員へのボーナス支給」を早急に実現させたいと思っています。教職員の賃金

・期末手当の引き下げに対し、本会が粘り強く交渉した結果、教員に対しては一定の代償措置がとられることになったのは、組合の存在意義を明るみにした大きな成果です。

しかし他方でボーナスは支払われていないで長年働き続けていらっしゃる非常勤職員が金沢大学にも多くいます。「パート労働法」が2008年に改正・実施され、パートとフルタイムの均等待遇が謳われました。必ずしも十分な法ではありませんが、これを盾に少しでも金沢大学に勤めるパート職員の労働条件を改善していきたいと女性部では考えています。

組合員・未組合員のみなさま、男女に関わらず、女性部の取り組みにご注目いただき、力強いサポートをお寄せくださるよう、心よりお願い申し上げます。

（杉橋やよい 人間社会研究域経済学経営学系）



工学部分会 あいさつ



今年度の分会執行委員長をさせていただいている機能機械工学科熱機関研究室の稗田と申します。1年間、よろしくお願いいたします。

当分会は、組合員と協力員を併せて約150名の大所帯です。執行部は、副執行委員長、書記長、会計、文化厚生部、運動部、情宣部、青年女性部の9名の執行委員と、各学科・センターへの連絡や行事等をサポートいただく8名のブロック連絡委員および2名の監査委員より構成されています。



写真1 ソフトボール大会の1コマ



写真2 バスツアーでの1コマ（乗鞍スカイライン）



写真3 分会定期大会の様子

今年度および例年の主な活動として、ソフトボール大会（9月実施、写真1）、バスツアー（10月実施、写真2）、分会定期大会（11月実施、写真3）、スキーリフト補助券の発行（12月）、映画鑑賞券の発行（4月頃）、ボウリング大会（5月頃）、各職域の方との食事会や懇談会（学域長交渉の意見集約）、学域長交渉（理学部分会と合同）などが挙げられます。また、協賛事業として釣り大会やゴルフ大会などの同好会の催しを支援しています。今年度の課題や活動方針として、給与削減に反対し、「全職員の福利厚生」を隠れミノにした、いい加減な予算のばら撒き撤回要求行動（と叫んでも...）、恣意的な自己点検評価の運営反対、学域対応のための分会組織の検討、組合加入勧誘活動の強化などを挙げております。

今後とも皆様方のご協力とご支援をお願いいたします。（稗田 登 理工研究域機械工学系）

12.4 <賃下げ反対>全学集会・デモに参加して

去る平成21年12月4日（金）寒風が吹きすさび、おまけに小雨もばらつく中の昼時に、「賃金・ボーナス切下げ反対全学集会」に参加しました。鶴園先生曰く「法人化反対集会」以来の全学集会との事で、参加者数は、およそ70名でした。



冒頭、大角先生の挨拶後、工学部分会の集約意見として「一方的な給与削減反対」「当局は誠実な対応をしろ！」のシュプレヒコールをしながら、頭の中では以下のようなことを考えておりました。

即ち、「なりたくもない法人化したのは誰や?」「国立大学法人金沢大学となったのに、大学教職員は、いまだに人事院勧告に縛られるのか?」「削減した給与を、全教職員への福利厚生という錦の御旗を押し立て、（どれだけの数の教職員や財務企画会議構成メンバーの方々がお住まいかは存じませぬが）宿舎の整備や網戸設置に使うとは何事や?」「防災に係る危機管理や安全衛生の予防対策?（などは法人化した時点で取られてしかるべきやんけ?）」などなど、腹が立つやら情けないやらの思いを巡らしておりました。

金沢大学憲章の「運営」の項目には、【国からの交付と自己収入から成る資金を厳格かつ計画的に活用するとともに、人権を尊重し、すべての構成員が職務に専念できる安全な環境を提供する。また、公共に奉仕する……】と書かれています。大学当局の削減給与の予算執行は、先に述べたように、厳格かつ計画的には、ほど遠く、ましてや教職員の人権尊重のかけらすら当局の姿勢には見受けられません。

11月18日に参加させていただいた第2回団体



交渉では、理事の出席がなく、N先生は烈火の如く、「何故T理事が出席しないのか!」と当局の出席者に詰め寄っていました。その後、12月4日の第3回団体交渉では（都合により私は不参加）、T理事が出席したようです。が、しかし、T理事の「代償措置と発言したことは一度もないが、これは代償措置です」「うちの代償措置案は日本で一番良いと思っている」「労働委員会で勝つ自信あります」などの暴言・珍言に、出席された方は唾然とされたそうです。

このような暴言・珍言をのたまわったT理事とは、どのような思考回路を持っている人物なのか?

団体交渉席上の発言の真意は如何に?と機会があれば是非伺ってみたいと思います。また、可能であれば、事業場代表者による「給与削減使用方法に関する事業仕分け」を設けたならば、多少なりとも、全教職員の考えが反映されるのではないのでしょうか?最後に、前学長著書の次のような一節を紹介させていただきます。

T理事はどのように受け止めるか?

「佗数寄常住、茶之湯肝要」

(工学部：休美和 手邇素)



金沢大学教職員組合

新年会

2010年1月22日(金) 午後7時~9時
KKR ホテル金沢

会費は2000円です。

1月15日(金)迄にお申し込みください
(支部分会役員又は組合事務所262-6009 <角間内線2105>)

- ◎察しのゲームなど企画も盛りだくさん計画中
- ◎2010年3月末退職者の集り(該当の方はご招待)



ご退職後の 教職員共済ご活用説明会

1月19日(火) 17:30~
会場/組合事務所

ご退職後の生活
について、共済
商品継続ご利用
ならび生活設計
のご提案をいた
します。19日午
後、個別相談い
たします。

夕食を用意します。準
備の都合もあり、参加ご
希望の方は1月15日
(金)までにご連絡をお
願います。
個別相談を希望の方
は早めご予約ください。

スキーツアーのご案内

日時 2月20日(土)~21日(日)
場所 白馬岩岳 山荘やまびこ
参加費 10,500円(一泊二食付き)
(未組合員11,500円)

リフト券無しの方 7,500円
小学生の宿泊 6,000円、幼児 1,000円(食事無)

詳細は、別紙の案内でご確認ください。



活動日誌

12月

- 3日 第8回執行委員会
- 4日 賃下げ反対全学集会
第3回団体交渉
- 7日 大学と代償措置に関する検討会
(第1回)
- 9日 大学と代償措置に関する検討会
(第2回)
- 11日 個人情報への配慮(教員の写真
撮影)に関する申入提出
女性部第1回役員会
- 15日 大学と代償措置に関する検討会
(第3回)
- 16日 第8回中期目標計画検討WG
大学と代償措置に関する検討会
(第4回)
- 17日 第9回執行委員会
- 21日 統一要求書(学長宛)提出
要求書(人事課長宛)提出
- 22日 大学より教員の写真撮影に関し
て説明受ける
第3回組織部会議
- 25日 第2回中期目標・計画に関する
申入書提出

